

奥の細道むすびの地「大垣」芭蕉蛤塚忌

俳句募集

こうちょうき

芭蕉翁を偲ぶ式典「芭蕉蛤塚忌」への献句として俳句を募集します。

芭蕉蛤塚忌

とき 令和三年十月十七日(日) 十時～十一時
 ところ 奥の細道むすびの地記念館、蛤塚周辺
 内容 献句披講、表彰、献句流し、献花など

募集期間

令和三年五月十日(月)～七月九日(金)
 ※当日消印有効

兼題

「蛤塚忌」(秋の季語)

募集資格

高校生以上
 ※未発表で自作の作品とします。
 ※盗作、類句、二重投句は、賞の対象外となります
 ※故意の有無にかかわらず、結果発表の後であつても賞を取り消します。
 ※応募作品の訂正、取り消しには応じません。

投句料

無料(一人二句まで)

投句先

〒五〇三―八六〇―
 岐阜県大垣市丸の内二丁目二九番地
 大垣市教育委員会文化振興課内
 「大垣」全国俳句大会実行委員会事務局
 ※郵送または持参

選者

奥の細道むすびの地俳句協会
 田中青志 大堀武直 名和永山 長野美代子
 大西誠一 度会さち子

表彰

選者特選賞、蛤塚忌賞、芭蕉賞、木因賞、優秀賞
 ※上位入賞者のみ通知し表彰します

入賞句

令和三年十一月頃、入賞者に賞状を送付します。

◇季語としての「蛤塚忌」

「芭蕉蛤塚忌」は、芭蕉翁の遺徳を偲び、芭蕉翁の忌日(十月十二日)頃に「蛤塚」の前で献花や献詠句の披講、句流しなどを執り行う大垣市独自の式典です。そうして「蛤塚忌」という季語が生まれ、秋の季語として使われるようになりました。

◇季語「蛤塚忌」の使い方

「〇〇忌」は季語ですが、他の季語と併せても使用できます。また、「蛤塚忌」は秋の季語なので、他の季語と併せるときは、秋の季語を使いましょう。

◇例◇「月光」に力ありけり「蛤塚忌」

秋の季語 権 未知子
 句流しも供養の一つ「蛤塚忌」 加古 宗也

奥の細道むすびの地「大垣」芭蕉蛤塚忌 投句用紙

整理番号		都道府県	郡市
氏名	住所		
(ふりがな)	〒		
俳号 (高校名)	電話)		
(ふりがな)	()		
年齢 (学年)			

- ◇ ふりがなをつけ、楷書ではっきりと記載してください。
- ◇ 兼題 「蛤塚忌」(秋の季語) ※二句のうち一句は雑詠可(晩秋～初冬の句に限る)

作品 2	作品 1